寿金属工業株式会社

銘柄コード	-
法人番号	2180301015215

＊は選択開示項目

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	23	非鉄金属製造業
細分類（主たる事業）	2353	アルミニウム・同合金ダイカスト製造業
エネルギー管理統括者	【役職】　代表取締役社長 【氏名】　鳥居　慶輔	

エネルギー総使用量	264,537 (284,963)	GJ	6,825 (7,352) kℓ
前年度エネルギー総使用量			7,400 kℓ
非化石エネルギー総使用量＊	20,739	GJ	535 kℓ
調整後温室効果ガス排出量	15,016	t-CO_2	

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業におけるエネルギー消費原単位[※注]（2023年度実績）		原単位分母				
	-	-				
	主たる事業の構成割合	100.0 (100.0) %				
事業者全体のエネルギー消費原単位対前年度比	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
		95.5	93.4	95.4	96.7	
事業者全体の5年度間平均原単位変化（%）	95.2					

※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】

種別＊	合計量＊
-	- t-CO_2
-	- t-CO_2
-	- t-CO_2
-	- t-CO_2

【電気の需要の最適化】

主たる事業における電気需要最適化評価原単位（2023年度実績）＊	-	原単位分母 -				
DR実施日数＊	8					
事業者全体の電気需要最適化評価原単位対前年度比＊	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
		96.2	92.9	95.5	96.8	
事業者全体の5年度間平均原単位変化＊	95.3					

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標（2030年度）	59.0%				
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
					17.4%
目安設定業種	-	-			
目安（2030年度）	-				
目標（2030年度）	-				
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
					-
目安設定業種	-	-			
目安（2030年度）	-				
目標（2030年度）	-				
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
					-

【ベンチマーク指標の状況（合理化）】

ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	-
ベンチマーク指標の状況	-	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	-
ベンチマーク指標の状況	-	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	-
ベンチマーク指標の状況	-	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	-
ベンチマーク指標の状況	-	

【取組の概要：業界の事情等を考慮した取組について（定性的事項）】

（自由記述欄）

1．エネルギーの使用の合理化に関する事項

2．非化石エネルギーへの転換に関する事項

必読：本開示シートを閲覧するにあたっては「省エネ法定期報告情報の開示制度手引き」を参照お願いします

【参考情報】

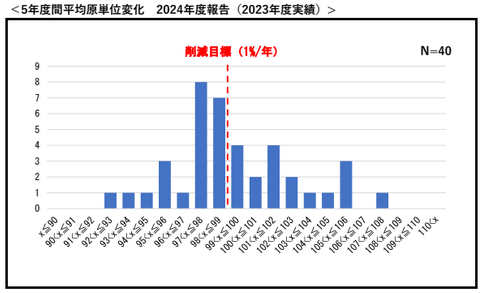
＜業界の特色＞

非鉄金属製造業は、鉱石（粗鉱、精鉱）、金属くずなどを処理し、非鉄金属の製錬及び精製を行う事業、非鉄金属の合金製造、圧延、抽伸、押出しを行う事業及び非鉄金属の鋳造、鍛造、その他の基礎製品を製造する事業を行います。電線、ケーブルを製造する事業及び核燃料を製造する事業も含まれます。
非鉄金属製造業は2022年度国内の産業の2.1%のCO_2を排出しています。
日本鉱業協会は、「カーボンニュートラル（CN）行動計画」を策定し、「2030年度のCO_2排出量を2013年度比で38%削減し、278万t-CO_2」とする目標を掲げています。
カーボンニュートラル実現に向けて、①バイオ、廃プラ等脱炭素に資するエネルギー源を利用した非鉄金属リサイクル促進技術の開発、②製錬所等における徹底した省エネ実現のための熱電素子、新エネルギーストレージ材料等の開発、③非鉄金属リサイクルを念頭に置いたマテリアルフロー分析(MFA)とLCAのデータベース確立と発信を重点的に取り組んでいます。

＜定期報告書データに基づく業界毎の集計値＞　注：エネルギー使用量のシェアが全体の0.03%以上で、事業者数が 10 件以上の業種細分類について集計

2353　アルミニウム・同合金ダイカスト製造業		2024年度報告（2023年度実績）		
		平均値	中央値	最大値
エネルギー総使用量	kl	5,309	2,805	48,386
非化石エネルギー総使用量	kl	1,069	357	15,473
調整後温室効果ガス排出量	t-CO_2	11,044	5,749	92,643
DR実施日数	回	11.8	0.0	250

＜5年度間平均原単位変化　2024年度報告（2023年度実績）＞



【取組の概要：カーボンニュートラルに向けて】

（自由記述欄）

1．自由記述欄　（カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について）

2．関連リンク

	：
	：
	：